

# 12月議会から

12月議会では、国からの地方交付税が約14億円増額されたことを受けた補正予算や、関沢児童館や「ぱれっと」の管理運営について、指定管理者制度を導入することに伴い、どこの事業者が管理運営をさせるか等について議論がなされました。

国についてはご承知の通り、大変厳しい財政状況ですが、最近の富士見市の財政状況については上記の交付税をはじめ、様々な交付金等も入ってきており、一時に比べると状況が変わってきていると思います。しかしながら、今回の補正予算を見ると、約3億円にのぼる貯金への積み増し等があり、国が交付税を増額した主な主旨である、景気対策の観点からも、もっと他に使い方があるのではないかと考えざるをえません。補正予算についてはそのような点を指摘しつつ賛成いたしました。

また、児童館の指定管理者については、執行部より地元のNPO『ふじみっこ 夢みらい』が事業者として提案されました。私の会派は、設立間もないNPOであり、多少心配な面はあるものの、地元の皆さんがメンバーのNPOを育て、地域に密着した児童館運営をして頂くという趣旨や、人事異動のある市の直営と違い、これまでの実績があり専門性を持った職員が積極的に事業を推進していくというメリットを評価し、賛成しました。

しかしながら他に賛成する会派は無く、この提案は否決となりました。私としては、結果は残念ですが、一方で議会が執行部との間で馴れ合いに陥らず、しっかりチェック機能を果たしている証拠だと思います。

富士見市議会は変わってきていると実感しました。

# 一般質問

Q 昨年来、各地で幼児2人を同時に乗せることができる、安全基準に適合した自転車をレンタルする事業がスタートしているが、子育て世帯に対する経済的支援、また資源の有効活用の視点から、当市でも実施してはどうか？

A 研究していきたい。

Q みずほ台駅西口地下立体駐輪場の建設について、市長を始め市職員、地元の皆さんと先進地江戸川区の平井駅を視察したが、それを受けて、今後どうしていくのか？

A 研究・検討の一環で視察した。今後は既存の駐輪場の空きを埋め、撤去や17時までの監視を続け、様子を見たい。

Q 地域包括支援センターについて、当市の運営方針と今後の計画は？

また、和光市の高齢者の健康状態や食生活などのデータを揃えた介護予防マネジメントシステムを導入してはどうか？

A 地域ごとに課題を解決する為、来年1箇所を民間委託する予定。和光市のシステムは、コスト等の課題があり困難。

## 富士見市議会議員の報酬は高いのか？安いのか？

名古屋市では、市長と議会の対立が続いていますが、争点の一つに市議の報酬半減があげられています。半減しても800万円台とのことですが、では、『議員の適正な報酬額がいくらかなのか？』との問いに対する答えは、とても難しいのが現状です。

今回、参考までに富士見市議の報酬を関東地方の人口規模が近い自治体と比較したものを、右記にお示ししたいと思います。

	人口	報酬月額
筑西市(茨城)	109160	312000
鹿沼市(栃木)	103282	420000
鎌ヶ谷市(千葉)	106408	430000
取手市(千葉)	110809	411000
坂戸市	99056	390000
ふじみ野市	104679	338800
富士見市	104515	369000

表を見ると、当市の報酬は他市と比べて高いとも低いとも言えません。つまりは、いくらであっても、市民の皆様から適正な額だと認めて頂けるだけの仕事に励むことに尽きるのではないかと思います。

※基本的に昇給はありませんが、ボーナスは支給されます